

いい歯科
いいんを
共に創る

iishikaiin project

笑顔の絶えないスタッフ。

活気のある院内。

患者さんが通い続けたいくなる歯科医院。

そんな、人が集まるいい歯科医院を共に創るために、

ヨシダは「いい歯科医院プロジェクト」として

新たな価値をご提供いたします。

第15回 DNA特別講演会 オンデマンド&ご来場 受講のお申し込みはこちらから!

お申し込み ☞ スマートフォンから下記QRコードまたはURLからお申し込みください。

事前
配信編 9/8 金 ~ 10/8 日

オンデマンド配信セミナー
視聴料 無料

web <https://x.gd/nuNUU>



懇談編 10/9 月祝 10:00-15:30

ご来場 参加費 5,000円 (税別・お弁当付)

web <https://x.gd/ZVuno>



ご来場の皆様へ 新型コロナウイルス感染症予防と安心・安全への取組みを実施します。
これらの対策は、感染状況などにより変更されることがございます。

G-PLUS会員登録や
セミナー受講方法の
お問い合わせ

g-plus@yoshida-dental.co.jp 株式会社ヨシダ G-PLUS 事務局

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。
ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

第15回 DNA特別講演会 & DNA特別懇談会

株式会社ヨシダ 〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

YOSHIDA



第15回 DNA特別講演会 &

DNA特別懇談会

学校教育で歯と身体を予防で守る、スポーツ歯科の未来

歯科医療の次代を創造する活動として始まった、Dental Next Action特別講演会(DNA特別講演会)第15回大会を開催します。毎回たくさんの気づきと学びを得ることができると、参加者様から好評を博しております。

今回は「学校教育で歯と身体を予防で守る、スポーツ歯科の未来」をテーマに、部活動などの中等教育から高等教育(大学含む)の中でのスポーツ歯科の研究や、中高生・大学生やプロスポーツ選手の歯の予防を日々実践されている先生方を演者としてお迎えし、スポーツ歯科の歴史と未来を共に学びたいと思います。また、参加者は歯科医療従事者に限定せず、学校教育のスポーツ指導者等関係者にもお声がけし、全国7万件ある歯科医院を通じて日本の未来を担う若者たちの歯を守ることを促進していきます。開業されているかかりつけ歯科医師や予防医療教育や地域連携の重要性に対する気づきの場、多職種連携していく上での出会いの場、としてもご活用いただけたら幸いです。

予習の内容となるオンデマンド配信での講演編と、応用の内容の懇談編を通して理解が深まる企画となっております。また、10月9日当日の会場では、ご来場の参加者様同士の懇談の場、「DNA特別懇談会」を開催させていただきます。「DNA特別懇談会」で、いい出会いから、いい歯科医院を共に創っていきましょう!



遠藤航選手スポーツガード博覧会
同時開催!!

FIFAワールドカップカタール2022で日本代表遠藤航選手が装着していたカーボン製のマウスピースを実際にご覧いただけます。

参加対象者

歯科医師、歯科医療従事者、教育者、教育機関に関わるスポーツ指導者

*地域の歯科医療従事者と、今後連携を強化したい学校関係者やスポーツ協会等の指導者に本イベント参加をお誘いください。

事前
配信編 9/8 金 ~ 10/8 日

web オンデマンド配信セミナー
視聴料 無料

web オンデマンド配信セミナー
視聴料 無料
お申込先 <https://x.gd/nuNUU>



懇談編 10/9 月祝 10:00-15:30

web ご来場
参加費 5,000円 (税別・お弁当付)

会場 株式会社ヨシダ 本社(東京上野)
先着100名限定
お申込先 <https://x.gd/ZVuno>



10月9日の特別懇談会に先駆けて、事前配信いたします。
期間中、全ての講演を何度でもご視聴いただけます。

会場開催の懇談会となります。当日会場での演者からの講演に加え、参加者同士の交流を深めていただくため、お昼の時間には遠藤航選手スポーツガード博覧会を開催いたします。管理栄養士監修のこだわりランチもご堪能していただきながらの懇談の場となります。また、演者の方々の質疑応答やディスカッションの場もございます。
*ご来場の際は、お名刺をご持参ください。

Dental Next Action!



事前配信編 2023 9/8 (金) ~ 10/8 (日)

オンデマンド配信セミナー 視聴料 無料

10月9日の特別懇談会に先駆けて、事前配信いたします。期間中、全ての講演を何度でもご視聴いただけます。※野村圭介先生は基調講演(10/9 live のみの予定)です。

懇談編 2023 10/9 (月) 祝 10:00 ~ 15:30 会場 株式会社ヨシダ 本社(東京上野)

ご来場 先着100名限定 ※ご来場の際は、お名前をご持参いただき懇談の場としてご利用ください。 参加費 5,000円 (税別・昼食付き)

会場開催です。会場では、近年なかなか人に会う機会を持てなかったという声にお応えして、特別懇談会を演出させていただきます。歯科の新しい価値を創るためのビジネスマッチングの場としてご利用ください。ぜひお気軽にご来場ください。

10:00-10:40

基調講演

今後の日本歯科医師会の地域スポーツ普及戦略



野村 圭介 先生

高知県開業 公益社団法人日本歯科医師会 常務理事 前日本学校歯科医会 副会長 立教大学経営学部経営学科 卒業 明海大学歯学部歯学科 卒業

日本歯科医師会では、スポーツマウスガードの装着及びメンテナンスの重要性については、文部科学省の基本計画の下にジュニア世代や小中学校におけるクラブ活動の指導者や各競技団体の関係者を対象とした研修会等の対策を講じることでスポーツ現場におけるマウスガードの普及定着を図るとしており、その戦略について考えたいと思います。

10:45-11:15

噛み合わせとスポーツパフォーマンス



杉山 義祥 先生

横須賀市開業 日本歯科医師会 元議員 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会 会長 一般社団法人かながわスポーツ・健康づくり歯学協議会 会長 ヘルスプロモーションクラブ 代表

従来の噛み合わせの良し悪しは、一般的に食物摂取や歯並びの良否で判断されている。しかし、今回は噛み合わせの異常による重心動揺が、スポーツパフォーマンスへの影響や姿勢の悪い老人の転倒にも繋がりをうることとお話する。

11:20-11:50

「学校安全教育」の立場から～マウスガードの取組～



澤田 章司 先生

あきる野市開業 あきる野市立前田小学校 学校歯科医 公益社団法人日本学校歯科医会 常務理事 公益社団法人東京都学校歯科医会 副会長

学校での「歯・口の外傷」の発生件数は、部位別に比較しても多いため予防対策が課題となっています。児童生徒、教職員、指導者などが、安全教育を理解するために、学校歯科医が積極的に役割を果たすことが求められています。特に、スポーツによる大きな外傷は生涯のQOLに直結することから、その防止はますます重要となっています。体育や部活動に積極的に参画し、危険予測やマウスガードの学習等を通じて未然にけがを防ぐことや、事故発生時の対応についても指示できる体制が必要となります。

12:00-13:30

DNA特別懇談会・昼食

ランチョンセミナー

昼食監修 橋本 恵 先生

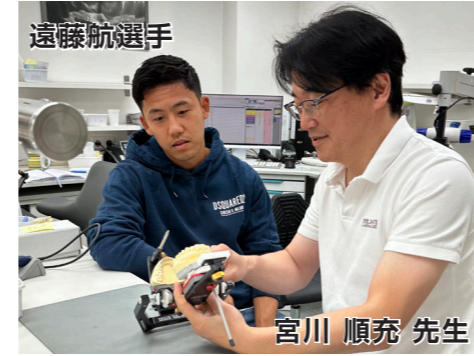


株式会社OTOMO 代表取締役 管理栄養士 国際身体計測技師(レベル1) 奈良教育大学大学院教科 教育専修保健体育専攻 修了 スペイン バルセロナ在住

サッカー日本代表選手等、アスリートにオトモして共に世界に挑む! を合言葉にアスリートの食事回りを整えています。

テーマ 昼食: もしサッカー試合後の遠藤航選手に お弁当を出すなら... (美菜屋ご提供、ZENB JAPAN 全面協力)

■ 遠藤航選手スポーツガード博覧会も同時開催 FIFAワールドカップカタール2022で日本代表遠藤航選手が装着していたカーボン製のマウスピースを実際にご覧いただけます。



宮川 順充 先生

13:30-14:00

管理栄養士の活躍 & スポーツ歯科への取組み



栗林 研治 先生

浦安(千葉)丸の内(東京)国東(大分)開業 医療法人社団 栗林歯科医院 理事長 スタディーグループ MID-G 代表理事 プリオベッカ浦安 かかりつけ歯科医師

噛み合わせを良くしても『食』が悪いと病気になる事をシェパに気付かされました。真の予防『食』の情報発信を歯科医院から行う事を決意し、食の専門家である管理栄養士を雇い栄養指導を始めました。しかし、患者は誰も見向きもせず苦悩の連続でした。今回は、その苦悩への挑戦から、どのように栄養指導や情報発信してきたのかを収録させて頂きました。また、サッカーチームとの連携をお話しています。

14:05-14:35

マウスガード機能の再考察 -サッカーに特化した構造の検討-



宮川 順充 先生

ドイツシュトゥットガルト在住 矯正歯科医師 サッカー日本代表キャプテン 遠藤航選手かかりつけ歯科医師

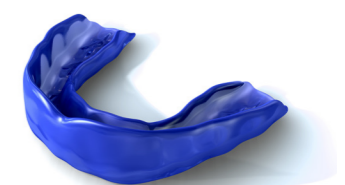
スポーツ用マウスガード着用の目的として、「口腔領域の外傷予防」「脳震盪予防」「身体能力の向上」の三項目が主に挙げられることが多い。しかし、現在一般的に普及しているマウスガードの構造を物理的・機能的な観点から観察すると、本日にこれらの目的を果たしているのか疑問が生じる。本懇談会ではマウスガードの機能や目的を再考察し、特にサッカーに特化したマウスガードを作製するためにカーボンファイバーを使用した例を紹介する。

14:40-15:30

鈴木 浩司先生による スポーツマウスガード作製ライブデモ



鈴木 浩司 先生



総合ディスカッション



講演者

コーディネーター

スポーツ歯科医学について考えること (オンデマンド配信のみ)



安井 利一 先生

日本スポーツ歯科医学会理事

昭和52年3月 城西医科大学(現明海大学歯学部)卒業 昭和56年3月 城西医科大学大学院修了(歯学博士) 平成9年4月 明海大学歯学部教授 平成20年4月 明海大学 学長(令和5年3月まで) 令和5年4月 学校法人明海大学理事、明海大学名誉教授

スポーツ歯科医学は「歯科医学領域からスポーツを支援する科学と技術」である。具体的には概ね3つの目的を持っている。1) スポーツによる国民の健康づくりを支援する歯科医学的配慮、2) 顎顔面口腔領域でのスポーツ外傷を予防するためのサポート、3) スポーツ競技力の維持・向上を支援するための歯科医学的配慮である。

我が国のスポーツ界に対する歯科からの貢献 (オンデマンド配信のみ)



上野 俊明 先生

明海大学歯学部社会健康科学講座スポーツ歯学分野 教授

2001年 文部科学省在外研究員(タフツ大学) 2007年 東京医科歯科大学准教授を経て、2022年より現職。 2002年 国立スポーツ科学センター-医科学専門スタッフ(非常勤医師・歯科担当) として日本代表選手のサポートに従事し、日本スポーツ協会スポーツ医科学専門委員会委員や日本スポーツ振興センタースポーツ事故防止対策協議会委員等を務める。

我が国のスポーツ界、とりわけトップレベルの競技者に対する歯科貢献の歴史が1987(昭和62)年から続いていることをご存じでしょうか。この年日本オリンピック委員会 JOCが強化指定選手の健康管理システムを制度化したことで、内科と整形外科、歯科のメディカルチェックが義務化され、1988年ソウル五輪以降の日本代表選手団の活躍を下支えしています。

スポーツと歯科 (オンデマンド配信のみ)



都尾 元宣 先生

朝日大学 歯学部 口腔機能修復学講座 歯科補綴学 教授

昭和59年3月 平成17年4月 平成23年4月 平成31年4月 平成16年4月 平成28年4月 岐阜医科大学卒業 朝日大学歯学部教授(口腔機能修復学講座歯科補綴学分野) 朝日大学歯学部附属病院病院長 朝日大学学生部長 日本スポーツ歯科学会評議員 日本体育協会認定スポーツデンティスト

スポーツは世界共通の人類文化で、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人類の権利(スポーツ権)としてオリンピック憲章やスポーツ基本法にうたわれている。そして、安全かつ公平な環境の下で日常的にスポーツに親しむために、マウスガードの装着は義務化されるべきである。

スポーツマウスガードの機能や有効性を硬さから考える (オンデマンド配信のみ)



鈴木 浩司 先生

日本大学松戸歯学部 クラウンブリッジ補綴学講座 准教授 付属病院 健康増進歯科 科長(スポーツ健康歯科外来、いびき外来) 日本スポーツ歯科医学会理事 日本睡眠歯科学会理事 (公財)日本オリンピック委員会強化委員、(公財)全日本空手道連盟医科学委員会委員長 東京オリンピック ソフトボール代表 上野 由岐子選手 かかりつけ歯科医師

カスタムメイドマウスガード(CMG) 使用者からさらなる満足を得るためには、既存のものとは異なるシート材の種類を増やし、製作者の選択肢を広げることである。演者らは組成と硬さの異なる2種類の材料を積層した新規シート材を開発した。今回はその材料特性と製法について解説する。

※当日、コーディネーターは、講師と参加者とのコーディネートをしていただきます。